

<b>目標の柱</b>	5	町民と行政との協働によるまちづくりと未来を拓く行政経営		
<b>基本目標(政策)</b>	5-1	地域力の向上を図ります	<b>主管課・係</b> 総合政策課 各総合支所振興課 総合政策課 商工観光課  <b>関係課・係</b> 企画政策係 企画観光係 地域振興係 商工振興係	
<b>基本計画(施策)</b>	5-1-3	・協働によるまちづくり		

**【施策の目的と取組・現状分析】**

1 施策の目的(対象・意図)は何ですか？ ※対象(誰が、何が)、意図(どのようになることを目指すのか)を対象ごとに記載してください。	①町民が主体となって様々な取組を実施している。 ②町民の取組に参画する「行政参加型」が新たな主流になっている。 ③町民、議会、行政が、互いに役割を認識し協働のまちづくりが進められている。																																		
2 「目指すべき状態」になるための成果目標は何ですか？	▼「目指すべき状態」を実現するために目標とする成果は何ですか？箇条書きで記載してください。 ①町民の自主的活動の充実 ②行政依存から脱却し、町民が主体となった自主的な取組が増えている。 ③町民の自発的、主体的な活動を支援し、協働のまちづくりを進める。																																		
3 成果指標の状況(☆は追加した指標、※は変更した指標)	<table border="1" style="margin: auto;"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th rowspan="2">単位</th> <th>平成30年度</th> <th colspan="2">令和元年度</th> <th>令和2年度</th> </tr> <tr> <th>実績値</th> <th>目標値</th> <th>実績値</th> <th>目標値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>A 元気のでる地域づくり支援事業実施団体数</td> <td>団体</td> <td>10</td> <td>7</td> <td>7</td> <td>※10</td> </tr> <tr> <td>B " (累計)</td> <td>団体</td> <td>102</td> <td>109</td> <td>109</td> <td>※119</td> </tr> <tr> <td>C</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>D</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		単位	平成30年度	令和元年度		令和2年度	実績値	目標値	実績値	目標値	A 元気のでる地域づくり支援事業実施団体数	団体	10	7	7	※10	B " (累計)	団体	102	109	109	※119	C						D					
	単位			平成30年度	令和元年度		令和2年度																												
		実績値	目標値	実績値	目標値																														
A 元気のでる地域づくり支援事業実施団体数	団体	10	7	7	※10																														
B " (累計)	団体	102	109	109	※119																														
C																																			
D																																			
4 成果指標の実績値は目標値に対してどうでしたか？	5 令和2年度の目標値達成の見込みと方向付け																																		
<table border="1" style="width:100%;"> <thead> <tr> <th>評価</th> <th>▼その理由として考えられること</th> <th>見込み</th> <th>▼その根拠と目標値設定(変更)の考え方</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>A ③ ほぼ目標値どおり</td> <td>事業継続の団体が6団体であったため、目標を達成できた</td> <td>② このままで達成可能</td> <td>新たな取組を検討している団体があるため</td> </tr> <tr> <td>B ③ ほぼ目標値どおり</td> <td>事業継続の団体が6団体であったため、目標を達成できた</td> <td>② このままで達成可能</td> <td>新たな取組を検討している団体があるため</td> </tr> <tr> <td>C</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>D</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	評価	▼その理由として考えられること	見込み	▼その根拠と目標値設定(変更)の考え方	A ③ ほぼ目標値どおり	事業継続の団体が6団体であったため、目標を達成できた	② このままで達成可能	新たな取組を検討している団体があるため	B ③ ほぼ目標値どおり	事業継続の団体が6団体であったため、目標を達成できた	② このままで達成可能	新たな取組を検討している団体があるため	C				D																		
評価	▼その理由として考えられること	見込み	▼その根拠と目標値設定(変更)の考え方																																
A ③ ほぼ目標値どおり	事業継続の団体が6団体であったため、目標を達成できた	② このままで達成可能	新たな取組を検討している団体があるため																																
B ③ ほぼ目標値どおり	事業継続の団体が6団体であったため、目標を達成できた	② このままで達成可能	新たな取組を検討している団体があるため																																
C																																			
D																																			
6 「目指すべき状態」に対し、これまでどのような取組を行いましたか？	▼「目指すべき状態」の実現に向けて、取り組んだことは何ですか？箇条書きで記載してください。 ・町のお知らせやホームページで事業内容の周知を行った。 ・元気のでる地域づくり支援事業をはじめとする各種補助事業の申請方法や事業内容等について助言を行った。																																		
7 施策の「対象」の現状はどのように変化しましたか？	▼ 現状把握に努めましたか。把握した現状とその変化、町民や議会の声などを記入してください。 ・補助期間終了後に事後調査を実施し、現状の把握に努めている。																																		

**【施策の振り返り】**

8 2の成果目標の視点から、成果が上がったことは何ですか？	▼ 成果があったと思われる点を、2の目標とする成果の視点から原因を踏まえて記入してください。 ・補助期間終了後も継続して活動している団体が多く、協働のまちづくりの一助となっている。
9 2の成果目標の視点から、問題点は何か？	▼ 問題があると思われる点を、2の目標とする成果の視点から原因を踏まえて記入してください。 ・補助期間終了と同時に事業が終了してしまう団体がある。 ・補助金に依存しない自立的・継続的なまちづくり活動の展開を図る必要がある。

**【結論として・・・(施策の振り返りも踏まえて)】**

10 2の成果目標の視点から施策全体の今後の方向性は？	限られた財源や人材の中で、多様化する町民ニーズに対応するためには、協働によるまちづくりの推進は不可欠であり、引き続き町民の自主的・主体的な活動を支援し、自立的・継続的なまちづくり活動の展開を図る必要がある。										
11 上記を踏まえ、施策の目的を実現させるためには、どのような「解決すべき問題への方策」・「達成できた事項をさらに伸ばす方策」がありますか？また具体的な対応・対策をどうしますか？	▼ 施策を実現するための「解決すべき問題への方策」と「達成できた事項をさらに伸ばす方策」を記入し、それらに対する今後の対応を具体的に記入してください。 <table border="1" style="width:100%; margin-top: 10px;"> <thead> <tr> <th style="width:50%;">施策における「解決すべき問題への方策」または「達成できた事項をさらに伸ばす方策」</th> <th style="width:50%;">具体的な対応・対策</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>数多くの町民が町政に参画できる仕組みをつくる。</td> <td>広聴事業を実施するとともに、結果を政策・施策に反映させる。</td> </tr> <tr> <td>自立的・継続的なまちづくり活動の展開を図る。</td> <td>補助金を出すだけでなく、継続的な事業になるように事業内容等についてアドバイスを行う。</td> </tr> <tr> <td> </td> <td> </td> </tr> <tr> <td> </td> <td> </td> </tr> </tbody> </table>	施策における「解決すべき問題への方策」または「達成できた事項をさらに伸ばす方策」	具体的な対応・対策	数多くの町民が町政に参画できる仕組みをつくる。	広聴事業を実施するとともに、結果を政策・施策に反映させる。	自立的・継続的なまちづくり活動の展開を図る。	補助金を出すだけでなく、継続的な事業になるように事業内容等についてアドバイスを行う。				
施策における「解決すべき問題への方策」または「達成できた事項をさらに伸ばす方策」	具体的な対応・対策										
数多くの町民が町政に参画できる仕組みをつくる。	広聴事業を実施するとともに、結果を政策・施策に反映させる。										
自立的・継続的なまちづくり活動の展開を図る。	補助金を出すだけでなく、継続的な事業になるように事業内容等についてアドバイスを行う。										

12 施策を構成する事務事業

番号	事務事業名 (令和2年度新規事業に★)	所管課 担当係	事業の目的、概要、成果、問題、問題に対する対策を簡潔に記載してください。(2行以内)					
			事業費(千円)					
			元年度決算額	うち一般財源	2年度予算額	うち一般財源	-	-
01	元気のでる地域づくり支援事業	総合政策課	目的	本町に住所を有する者により組織された団体が行う、地域資源を活用した地域力の向上に資する発展・持続性の高い事業に対して支援を行い、地域活性化を図る。				
			概要	住民が自発的に行う地域力向上や地域再生等につながる事業へ補助金を交付した。				
			成果	各地域、団体が主体となって、既存資源を活用した様々な取組みを行い、地域が活性化するとともに地域間や団体同士の連携が図られた。				
		地域振興係	問題	補助期間が終わった後、自主財源で活動が継続できない団体が多い。				
			対策	審査の段階で継続性に関する内容を確認し、補助期間が終了した後も継続できる内容に対して補助を決定する。				
			事業費	2,810	0	3,900	0	-
02	南郷豊年まつり実行委員会補助金	南郷総合支所振興課	目的	住民自らの運営による「まつり」を開催し、多くの地域住民に関わってもらうことにより地域活性化を図る				
			概要	実行委員会を組織し住民自らの発想から、幅広い年代の方々が集まる手作りの「まつり」を開催する。				
			成果	町内外から多くの来場者があり、出店を含め様々な団体等の連携により、世代間、地域間の垣根なく開催できた。				
		企画観光係	問題	スタッフの固定化と自主財源となる寄付金の減少により、活動の縮小が危惧される。				
			対策	人材育成と自主財源の捻出方法を今後検討していく。				
			事業費	2,500	2,500	2,500	2,500	-
03	地域協議会運営事業	総合政策課	目的	地域住民の意見を行政運営に反映させるとともに行政と住民との連携を強化し、もって住民自治の推進を図るため、地域自治区を設け地域協議会を設置。				
			概要	地域協議会は、町長その他の町の機関により諮問されたもの又は必要と認めるものについて審議し、町長その他の町の機関に意見を述べることができる。				
			成果	各種計画の策定に関し、町へ意見や提案をした。				
		地域振興係	問題	地域協議会の存在、活動の衰退が危惧される。				
			対策	町への意見、提案だけではなく、地域協議会が主体となった事業の検討をする。				
			事業費	572	572	756	756	-
04	南会津ワカモノ会議	総合政策課	目的	若者同士が交流する場やまちづくりに関して考える場を設けるなどして、若者のまちづくりへの参画を促すとともに、若者にとって魅力的なまちづくりを進める。				
			概要	ワークショップ等を行いながら町を元気にする方法を考え、企画立案したイベントの実施などの事業を具現化した。				
			成果	自らが企画立案したイベントを実施した他、行政にはない若者の目線でまちづくりに対する「提言書」を町長へ提出した。				
		企画政策係	問題	仕事の都合等で会議への参加が難しいメンバーもあり、イベント等を実施する際にはメンバーの負担が大きくなってしまふ。				
			対策	ワカモノ会議facebookや広報みなみあいづによるメンバー募集を行い、メンバー増強を図る。				
			事業費	564	564	880	880	-
05	地域づくり人財育成事業	総合政策課	目的	協働のまちづくりや住民主体の地域づくりを担う人財を育成する。				
			概要	地域の課題解決や活性化に資する人財を育成するため、自主的・主体的に勉強会や講座等を開催する集落等に補助金を交付した。				
			成果	地域の将来を真剣に考え、自分達ができることから始めることで、地域全体の活性化につながることを感じる事ができた。				
		企画政策係	問題	人口減少等による地域のマンパワー不足が顕著となっている。				
			対策	地域づくりを積極的に学びたい人への支援を図る。				
			事業費	70	70	0	0	-
06	まちなか賑わい創出拠点整備事業	商工観光課	目的	沿線田島地区中心市街地の活性化に向けた方策を検討し、にぎわいのあるまちづくりを支援する。				
			概要	まちなか楽座を核とした賑わいづくりの創出に向けた各種事業の実施とまちなか拠点施設整備に向けた検討を行う。				
			成果	中心市街地の事業者が当事者意識を持ち、まちなか賑わい創出に向けた議論を進められた。				
		商工振興係	問題	まちなか拠点施設の具体的な活用方策と事業運営組織の検討が必要となっている。				
			対策	地域住民と商工会、行政が一丸となって中心市街地の活性化に向けた検討を実施していく。				
			事業費	6,773	6,773	7,053	7,053	-
07			目的					
			概要					
			成果					
			問題					
			対策					
			事業費					
08			目的					
			概要					
			成果					
			問題					
			対策					
			事業費					
事業費(一般財源)の合計(千円)			13,289	10,479	15,089	11,189	-	-